

～ご挨拶～

会員の皆様におかれましては平素より当法人の運営にご尽力を承りまして誠にありがとうございます。2014年が始まり早一ヶ月になろうとしています。オリンピックで沸く一方、東京では都府の混乱、福島では汚染水の問題なども次々と発生し、今起きている事象をきちんと日本人が冷静に見つめ直すべきではないかとも感じます。解決すべき問題は多々ございますが、当法人の本年の目標としては、福島の消費者と生産者を再度紡ぐ場を作りたいと考えております。具体的に進めていくためには『ふくしまファーマーズマルシェ（仮）』の実行委員会を立ち上げました。本年も皆様のご支援ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

事務局長 廣田拓也

### ● 12月主な活動報告

4日 田村市けるぶ農場様視察

10日 福島ふるまい隊取材対応

15日 アースデイマーケット@代々木公園けやき並木

26日 ふくしまマルシェ実行委員会発足会議



12月26日福島市内のサイトウ洋食店様にて『ふくしまマルシェ実行委員会』の発足会議を行ってきました。初期メンバーとして当法人の他、JCN/有機農業ネットワーク/ライフエイドの4団体にて発足致しました。福島の消費者と生産者をもう一度きちんと繋げる場を作る場を作るために頑張りたいと思います。

オレンジページ1月にて掲載されました。



オレンジページ1月号にてリーフ/GNS社の取り組み、そしてふくしまオーガニックフェスタの特集記事が掲載されました。オレンジページ1月号（12月27日発売号）をご覧頂ければ幸いです。

～農業情報～

#### ①資料用米への検査規格導入案

現状主食用米のみの農産物検査ですが、不明瞭な横流れ防止策として飼料用米にも検査規格が導入される案が検討されているようです。裏を返せば不明瞭な横流れが横行しているということでしょうか。補助金というのはやはり良し悪しですね。自活出来ない産業というのをどう担っていくか、大きな課題です。

#### ②阿武隈山麓グリーンファーム臨時総会

二本松市の生産者中心の生産団体である阿武隈山麓グリーンファームの臨時総会を行いました。生産数量の減産傾向に歯止めが掛からず、次年度以降の組織変更また生産数量の調整案も出されました。なかなか厳しい状況ではありますが、現実には現実として認識しなければなりません。出来ることは継続して取り組むほか、実現性の低いものは取り組みを廃止していく必要もあります。その判断をしっかりと見極めながら土を耕していきたいと思っております。

#### 【2月活動予定】

18日 昭和村えごま料理表参道交流会

23日 アースデイマーケット@代々木公園けやき並木

【発行元】NPO法人リーフ

福島県二本松市安達ヶ原5-254-10

0243-24-1399